

SIOS Applications Update4 機能一覧表
Sales Force Automation+ / ProjectKeeper Professional

2009/05/20

区分	カテゴリ	変更機能	変更内容
PK Pro	ガントチャート	レスポンス改善	ガントチャートのレスポンス性能が向上しました。
		サブプロジェクト作成時の初期値	プロセスをサブプロジェクト化する際に元プロジェクトの属性を引き継げるようになりました。
		ガントチャート印刷	サブプロジェクト化されているプロセスもExcel出力時に展開されて出力できるようになりました。
	タイムシート	プロジェクト区分の導入	プロジェクトに直接費、間接費の区分を設定できるようになりました。
		プロセスへの報告毎の作業区分設定	作業時間報告単位で活動区分が設定できるようになりました。
		プロジェクト選択可否の変更	プロセス単位でアサインを行わなくてもタイムシートで作業時間を登録できるようになりました。
		当月のサマリー表示	当月の登録済み労働時間のサマリーが確認できるようになりました。
		勤務時間初期値の変更	勤務時間初期値がシステム設定画面で変更できるようになりました。
		進捗と工数の同時入力	作業時間と進捗率の報告が同時に行えるようになりました。
		原価管理	プロセス進捗の一括承認
	成果物管理	成果物の進捗管理機能	成果物に対する進捗管理をプロセスの進捗とは別個に行えるようになりました。
BI機能強化	ダッシュボード・レポート	ProjectKeeper用の標準レポートが追加されました。	
SFA+	タイムチャートカレンダー	スケジュール変更権限	個人設定でスケジュールの移動権限を設定できるようになりました。
		スケジュール表示方法	システム設定でタイムチャートカレンダー上のスケジュールの表示方法を変更できるようになりました。
		初期表示設定	個人設定でタイムチャートカレンダーに初期表示する社員を設定できるようになりました。
	案件管理	案件管理	案件の複写時に最新の関連する見積情報も複写されるようになりました。
	外部連携機能強化	要コメント メール通知	日報登録時に要コメント設定を行った場合にメール通知が行えるようになりました。
スケジュール	スケジュール参加ユーザ別設定	スケジュールへの参加予定ユーザと実際の参加ユーザを別個に設定できるようになりました。	
SUITE	SFA、PK連携	案件情報引継ぎ	案件からプロジェクトが自動生成される際に、基幹案件番号が引き継げるようになりました。
基本機能	個人設定	共有スケジュール修正権限	個人設定で共有スケジュールの修正権限を設定できるようになりました。
	基本機能強化	各データへのタイムスタンプ表示	各データ照会画面のフッターへ作成者・日時、更新者・日時が表示されるようになりました。
		各画面のタブの整合性	取引先登録画面へスケジュールタブが追加されました。
		システム設定機能	システム設定画面でファイルアップロードサイズの上限が変更できるようになりました。
BI機能強化	ロール別レポート制御	レポート機能で表示可能なレポートをロール別に制御できるようになり、またCSV出力、検索条件の保存ができるようになりました。	

※PK Pro:ProjectKeeper Professional

※SFA+:Sales Force Automation+